

事業報告書

当財団は、公益目的事業として①男女共同参画事業②男女共同参画センター管理運営事業③施設貸館事業（公益目的利用）の3事業を、収益事業として施設貸館事業（公益目的外利用）を実施し、男女共同参画社会の形成に向けた県民への意識啓発や学習支援、家庭・地域・職場づくりの促進及び男女共同参画センターの管理運営等を行った。

【公益目的事業】

I 男女共同参画事業

男女共同参画の家庭・地域・職場づくりの促進及び学習支援や意識啓発等を行い男女共同参画社会の実現に寄与するため、次の事業を実施した。

1 男女共同参画に関する意識啓発及び交流の促進

(1) 男女共同参画に関する諸問題の総合的・実践的な調査研究

① 調査研究助成事業

県下各地の地域・生活課題等、男女共同参画に関する諸問題について総合的な調査研究を募集し、5件の応募の中から審査により次の2件の調査研究事業に助成金を交付した。

研究テーマ 愛媛で両立の経験のある人、または、両立をしようとしている人の多様性に関する実態調査

研究者 堀田 真奈（NPO法人ワークライフ・コラボ理事長）

調査期間 令和4年7月～令和5年3月

助成額 450千円

研究テーマ 愛媛県における男女共同参画推進の現状と課題～大学生を対象としたライフデザインに関する意識調査結果をもとに～

研究者 桐木 陽子（松山東雲短期大学教授）

調査期間 令和4年7月～令和5年3月

助成額 350千円

(2) 男女共同参画社会づくりに関する意識啓発

① えひめ男女共同参画フェスティバル開催事業

基調講演、財団自主企画イベント、県内各グループによる企画イベントとフリーイベント（ステージ発表等）を実施し、男女共同参画に対する県民への意識啓発と気運の醸成に努めた。

開催日時 令和4年12月3日（土）、4日（日）

内 容

・基調講演（兼エンパワーメントカレッジ公開講座）

日 時 12月3日（土）13：30～15：00

テ ー マ 前を向いて生きる力～子育て、介護、がん治療、すべて妻と分かち合った～

講 師 笠井 信輔（フリーアナウンサー）

参加者数 202名（来館：152名、オンライン：50名）

・えひめ女性財団自主企画イベント（講演会）

日 時 12月4日（日）13：30～15：30

テ ー マ 若年女性の置かれている現状と支援を考える
～若草プロジェクトの活動からみえてくるもの～

講 師 大谷 恭子（一般社団法人若草プロジェクト代表理事）

参加者数 40名

・フリーイベント

出展数 体験コーナー：5グループ、展示コーナー：7グループ
販売コーナー：17グループ、ステージ発表：11グループ

②男女共同参画社会づくり推進イベント企画募集事業

男女共同参画意識の向上や人材育成、ネットワークづくり等を図るため、男女共同参画をテーマとしたイベント企画を募集し、5件の応募の中から1件の最優秀企画及び2件の優秀企画を選考し、「えひめ男女共同参画フェスティバル2022」において企画イベントとして実施した。

募集期間 令和4年5月～7月

応募総数 5件

採用件数 3件

	団体名	イベントの名称	参加者数
最優秀	フライングガールプロジェクト	朗読ミュージカル フライングガール ～日本初の女性飛行家・兵頭精物語～	70
優秀	あいどう&LIFE	みんなでワイワイミュージック	30
	劇団プラチナねこ	「兄妹」劇曲短編上演	35

③男女共同参画こらぼねっとわーく開催事業

男女共同参画の理念を集中的に学習し、地域に根差した男女共同参画の視点や必要性を知ることで、参画をより現実的なものにしていくため、愛媛大学や一般社団法人愛媛助産師会と連携・協働し各事業を開催した。また、県・市連携の一環として、松山市男女共同参画推進財団との共同事業を実施した。

「リーダー養成セミナー フォローアップ講座」

開催日時 令和4年11月19日（土）10：00～15：00

令和4年12月10日（土）10：00～15：00

共催 愛媛大学 教育・学生支援機構 教育企画室

テーマ リーダーのためのウェル・ビーイング入門
～組織の中にワクワク感を創り出すリーダーシップとは～

講師 村田 晋也（愛媛大学教育・学生支援機構 教育企画室講師）

秦 敬治（岡山理科大学 副学長・教授、愛媛大学客員教授）

対象 リーダー養成セミナー修了生、大学生等

参加者数 30名

「パパママほやほや子育てセミナー」

開催日時 第1回：令和4年10月23日（日）13：00～14：30 ※オンライン開催

第2回：令和5年2月26日（日）13：30～15：00

共催 一般社団法人愛媛助産師会

内容 ・助産師さんのお話
・パパママが協力してベビーとのスキンシップ
・パパママのワイワイトーク など

対象 1歳未満の乳児を子育て中のパパママ、妊娠中のカップルなど

参加者数 第1回：3組（大人6名、子ども3名）

第2回：5組（大人10名、子ども4名）

「愛媛県男女共同参画センター・松山市男女共同参画推進センター共同開催事業」

開催日時 令和4年11月5日（土）13：30～15：30
開催場所 愛媛県男女共同参画センター
共 催 公益財団法人松山市男女共同参画推進財団
テ ー マ 暴力のない社会をめざして
～DV加害者の心理と加害者プログラムを通して考える被害者支援～
講 師 原 健一（NPO法人DV対策・予防センター九州理事長）
参加者数 48名

④男女共同参画社会づくり推進県民大会開催事業

男女共同参画社会の実現を図るため、県民意識の高揚や自発的な活動を促進し県民総ぐるみの運動へと発展を図ることを目的に、愛媛県及び松山市男女共同参画推進財団との共催による事業を実施した。

開催日時 令和4年6月29日（水） 13：30～15：45
開催方法 ハイブリッド形式で実施（YouTubeでのライブ配信とアーカイブ配信）
内 容

・基調講演

テ ー マ 地域社会におけるジェンダーギャップ解消に向けて

講 師 大崎 麻子（NPO法人GenderActionPlatform理事、関西学院大学客員教授、内閣府男女共同参画会議専門調査会委員）

・パネルトーク

テ ー マ 地域社会における私たちのジェンダー平等の実践

パネリスト 大崎 麻子（基調講演講師）

松野 祐介（株式会社あわしま堂愛媛本社工場物流課社員）

山本 由美子（NPO法人子育てネットワークえひめ代表理事）

桐木 陽子（松山東雲短期大学教授、愛媛県男女共同参画会議会長）

参加者数 146名（来館のみ） オンライン視聴29回※

※四国中央市、今治市、八幡浜市、宇和島市では集合視聴実施

⑤えひめ女性財団情報発信事業

財団が年度内に実施した事業等を広く周知していくための情報誌「かがやき第43号」を1,500部発行した。また、SNS及びホームページを活用し、各種情報を随時発信するなど、各種媒体を通して財団事業への参加やセンターの利用促進を図った。

2 男女共同参画の家庭・地域・職場づくりの促進及び学習支援

(1) 男女共同参画の家庭・地域・職場づくりの促進

①男性のための共同参画セミナー開催事業

県内の男性を対象にした財団主催の講演会を実施したほか、公募により上島町と共催で事業を行い、男性の意識改革や男女共同参画の家庭・地域づくりのための意識啓発を図った。

・公益財団法人えひめ女性財団主催事業（トークショー）

開催日時 令和5年2月25日（土）13：30～15：00

開催場所 愛媛県男女共同参画センター

テ ー マ ワンオペJOKER作者に聞く俺の子育て奮闘記

講 師 宮川 サトシ（漫画家）

聞き手 堀田 真奈（NPO法人ワークライフ・コラボ理事長）

参加者数 40名

・上島町との共催事業

開催日時 令和4年9月25日（日）13：00～15：40
 開催場所 せとうち交流館（越智郡上島町弓削下弓削1037-2）
 共 催 上島町住民課
 内 容 男女共同参画講演会
 参加者数 30名

② えひめ女性財団出前講座開催事業

財団職員がグループや職場・学校等で開催する講演会、勉強会、研修会等に出向き講演やワークショップを行い、男女共同参画に関する意識啓発を行った。

実施件数 34件
 参加者数 2,606名
 開催場所 (東予) 新居浜市、西条市、今治市、上島町
 (中予) 松山市、伊予市、松前町、砥部町
 (南予) 八幡浜市、宇和島市、愛南町

II 男女共同参画センター管理運営事業

女性の社会参加の促進、能力の開発等を通じた男女共同参画の促進を図るための県の拠点施設である、愛媛県男女共同参画センターの管理運営等を行った。

1 愛媛県男女共同参画センターの管理運営

愛媛県男女共同参画センターの適正な維持管理に努め、研修、相談、情報提供のほか、配偶者暴力相談支援センターに関する業務を行った。

(1) 各種の研修及び相談並びに学習の機会の提供

① 研修業務

内 容 男女共同参画社会の形成に向けた意識の高揚を図るため、様々な分野を男女共同参画の視点から学習した。

対 象 県内在住の18歳以上の者

エンパワーメントカレッジ：7講座

講座名	講義数	実施期間	参加者数
わたしの未来ぶらす塾	3	9月10日(土)～10月1日(土)	22名
アドバンスセミナー	2	8月6日(土)	21名
リーダー養成セミナー	7	9月15日(木)～10月13日(木)	20名、オープン23名 オンライン13名
子育てママのハピフルセミナー	4	6月10日(金)～7月8日(金)	14名
人生100年時代のウェルエイジングセミナー	4	6月23日(木)～7月28日(木)	36名
花咲くなでしこ応援塾	3	1月14日(土)～2月4日(土)	21名
公開講座	1	12月3日(土)	152名 オンライン50名
合 計	24		372名うちオンライン63名

地域エンパワーメントカレッジ：3会場

会場名（実施場所）	講義数	実施期間	参加者数
大洲会場（大洲市総合福祉センター）	4	8月31日(水)～9月14日(水)	53名
松前町会場（松前総合文化センター）	4	10月12日(水)～10月26日(水)	24名
四国中央会場（川之江ふれあい交流センター）	4	2月2日(木)～2月16日(木)	33名
合 計	12		110名

② 相談業務

女性に関するさまざまな悩みに対する問題点の整理、必要な情報やアドバイスを提供し、相談者自身が問題解決に向けて取り組めるよう支援した。

DV被害者相談では、配偶者暴力相談支援センターとして関係機関との連携のもと、被害者の自立に向けた支援に取り組んだ。また、前年度に引き続き男性相談員による、男性向け相談を受け付けた。

- 業務内容 ①女性相談員による総合相談（火曜日～日曜日）
②臨床心理士による心理相談（月4回：第1～4木曜日）
③弁護士による法律相談（月3回：第1, 2, 4木曜日）
④男性相談員による男性相談（月2回：第1水曜日、第3土曜日）
- 相談件数 2,090件※（内訳：総合相談1,886件、心理相談179件、法律相談25件）
男性相談 23件
- ※相談件数にはDV被害者相談件数136件（うち配偶者暴力相談支援センターの相談件数136件）が含まれる。

(2) 情報の収集及び提供

各種事業や相談、図書情報、貸館利用等について、センターのホームページやTwitterに適宜情報を掲載し、施設の利用促進に努めた。

図書情報資料室での蔵書貸出や新刊等の図書購入のほか、国、各自治体、関連施設等の情報誌等の整理や、要請に応じた情報提供を行った。

えひめ性暴力被害者支援センターにおいては、リーフレットやカード、啓発グッズ（クリアファイル）を配布したほか、ホームページやTwitterによる利用促進に努めた。

（図書情報資料室）

蔵書貸出人数／延べ562人、蔵書貸出冊数／1,029冊
年度内図書購入冊数／91冊、年度末蔵書総数／7,493冊

(3) 女性の文化活動、地域活動等への援助

男女共同参画センターロビーの常設展示コーナーを、県内から応募のあった団体やグループの活動成果発表や交流の場として無料開放し、親しみのある施設運営とともに文化活動の支援を行った。

また、県内の自治体・団体・グループ等からの事業（講師の紹介やカリキュラム作成等）や相談等に関する問い合わせに対し、地域参画促進のための情報提供や専門的アドバイスをを行った。

男女共同参画センターロビー展

実施期間 令和4年6月～令和5年3月

参加数 7グループ

内容 写真、絵手紙、帯結び展示、活動展示 ほか

団体・グループ等への活動支援

件数 14件

内容 講師やグループの紹介、募集・実施等事業運営のアドバイス、DV被害者支援に関する専門的アドバイス など

(4) 男女共同参画推進委員補助業務

愛媛県が設置する苦情処理機関（男女共同参画推進委員）の受付・補助を行った。

令和4年度・・・申し出件数 0件

2 性暴力被害者支援センター運営事業

性暴力被害者の尊厳を守り、心身に受けた被害の軽減、当該影響からの早期回復に資するため、365日24時間体制で、性暴力被害に対する専門相談に取り組んだ。また、必要に応じて同行支援や経済的支援を行った。

総相談件数	584件……面談63件、電話521件（うちコールセンター181件）
被害者の性別	女性414名、男性24名、その他146名
被害者の年齢	10代以下82名、20代127名、30代61名、40代21名、50代30名 60代以上12名、不明251名

Ⅲ 施設貸館事業（公益目的事業及び収益事業に共通）

愛媛県の指定管理者として、愛媛県男女共同参画センターの管理運営業務の一つとして、男女共同参画推進等の公益目的やその他公益目的以外での、各種行事や勉強会・集会等の実施に対し施設提供を行った。

(1) 施設利用促進業務

新型コロナウイルス感染拡大防止策として、入館時の検温、消毒、マスク着用のほか、館内の換気等を徹底し、利用者にとって安心・安心な施設環境づくりに努めた。また、施設や附属設備等の修繕については、愛媛県と連携を図りながら迅速に対応し、施設利用に支障が生じないように努めた。

そのほか、利用者の利便性の向上を図るため、主に貸館施設におけるネット環境を整備したほか、施設環境づくりの一環として既存の照明設備をLED化するなど、施設の利便性と好感度を高めるための改修に積極的に取り組んだ。

貸館利用件数	2,505 件
貸館利用者数	49,720 名
貸館利用料収入	10,502,940 円
稼働率	57.9 %

庶務の概要

(令和5年3月31日現在)

1 評議員会

(1) 評議員数 5名

氏名	現職等	就任
中野博子	石丸小児科 副院長	R3. 6. 15
野中健次	株式会社松山機型工業 代表取締役	〃
野本百合子	愛媛県立医療技術大学 教授	〃
岩本直樹	弁護士	〃
中川美奈子	愛媛県県民環境部県民生活局 局長	R4. 4. 1

(2) 任期 選任後、令和6年度事業に関する定時評議員会の終結の時まで

(3) 開催状況

開催年月日	付議事項	議決事項
令和4年6月15日(水) 13:30~14:10 至:愛媛県男女共同参画センター	(1) 令和3年度事業報告及び収支決算の承認について	原案可決
令和5年3月23日(木) 13:30~14:15 至:愛媛県男女共同参画センター	(1) 評議員の選任を求めることについて (2) 評議員の選任を求めることについて (3) 理事の選任を求めることについて (4) 公益財団法人えひめ女性財団役員及び評議員の報酬等並びに費用に関する規程の一部改正について	原案可決

2 理事会

(1) 役員数 理事9名(理事長1名、常務理事1名、理事7名)、監事2名

役職	氏名	現職等	就任
理事長	越智 やよい	愛媛県男女共同参画センター 館長	R3. 6. 15
理事	小坂 泰起	公益財団法人えひめ女性財団 常務理事	〃
〃	高市 眞一	農事組合法人ほのぼの農園 代表理事	〃
〃	眞鍋 誠子	今治看護専門学校 副校長	〃
〃	水本 説男	愛媛県民生児童委員会協議会 副会長	〃
〃	小國 恵子	女性と防災の会 代表	〃
〃	上村 芽衣子	第一次産業女子ネットワーク・さくらひめ会員	〃
〃	佐川 東輝枝	愛媛県商工会議所女性会連合会 会長	〃
〃	信貴 正美	公益財団法人えひめ女性財団 参事	R4. 4. 1
監事	飯尾 智仁	愛媛県商工会連合会 専務理事	R3. 6. 15
〃	石丸 裕司	税理士	〃

(2) 任期 理事は、選任後、令和4年度事業に関する定時評議員会の終結の時まで

監事は、選任後、令和6年度事業に関する定時評議員会の終結の時まで

(3) 開催状況

開催年月日	付議事項	議決事項
令和4年5月24日(火) 13:30~14:40 至:愛媛県男女共同参画センター	(1) 令和3年度事業報告及び収支決算の承認について (2) 公益財団法人えひめ女性財団評議員会の開催について	原案可決
令和4年6月11日(土) (書面決議)	(1) 公益財団法人えひめ女性財団嘱託員特例就業規程の一部改正について (2) 性暴力被害者支援センター嘱託員特例就業規程の一部改正について	原案可決
令和5年3月10日(金) 13:30~14:40 至:愛媛県男女共同参画センター	(1) 令和5年度事業計画及び収支予算の承認について (2) 公益財団法人えひめ女性財団処務規程の一部改正について (3) 公益財団法人えひめ女性財団の役員及び職員の給与及び旅費に関する規程の一部改正について (4) 男女共同参画センター館長特例就業規程を廃止する規程の制定について (5) 男女共同参画センター参与及び事務局長の給与に関する規程の一部改正について (6) 公益財団法人えひめ女性財団評議員会の開催について	原案可決

3 職員の状況

職員の配置は、次のとおりである。

○事務局 6名

常務理事	1	(男女共同参画センター参与兼務)
参事	1	(男女共同参画センター事務局長及び性暴力被害者支援センター所長兼務)
副参事	1	(男女共同参画センター総務課長兼務)
副参事	1	(男女共同参画センター事業課長兼務)
会計責任者	1	(参事兼務)
出納員	1	(男女共同参画センター総務課長兼務)
主事	1	(男女共同参画センター主事兼務)
事務補助員	1	

○男女共同参画センター 12名

館長	1
参与	1
事務局長	1
総務課長	1
事業課長	1
主任	1
主事	1
相談員	3
事務補助員	2

○性暴力被害者支援センター 11名

所長	1
主任支援員	1
支援員	9